

東京土建は
4~5月に

春の拡大月間

仲間とつながり、増やすことにとりくみます。

けんせつ

東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数 110900部 (購読料は組合費に含まれています)
年間購読料 1800円 (定価 50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

組合を強く大きくして、建設産業と仕事、くらしを守りましょう。

※その他どんなことでも、分会・群役員にお知らせください。

あなたに「できること」

一人ひとりの
力が大切です

- 自宅や事務所にポスター・や立て看板を貼れる。
- チラシ配布の手伝いができる。
- 組合に入つていない人を紹介できる。
- 現場で知り合った人に組合のパンフを渡すことができる。
- 分会のレクリエーションに参加できる。
- 住宅デーに参加できる。
- 群の仲間の家に道案内できる。



各支部でオリジナル
デザインのポスター
を用意しました。

東京土建は仲間の仕事とくらしを守るために、土建国保・組合総合共済をはじめ様々な業務を拡充してきました。また「困つたら組合へ相談を」と、仲間を守る「砦」の役割を果たしています。ここまで組合が成長することができたのは、仲間を増やすことで築いてきた「数の力」・「仲間の力」です。

さらに業務を充実させ、多くの仲間がつどい、仕事とくらしを守るために、私たち自身の課題として組合を強く、大きくしていきましょう。

理由 その3

仕事とくらしを守る砦を大きく

東日本大震災と原発事故から6年。まだ解決には時間がかかります。一方で消費税増税、社会保障改悪、労働法制改悪、「マイナンバー制度」、また日本が戦争の惨禍に巻き込まれる「安保関連法(戦争法)」、さらに「テロ対策を実として国民を監視・分断する「テロ等準備罪(共謀罪)」など、政府は国民や被災者の願いに背を向けて、悪政を暴走させていました。これに抗し、立場をこえた国民各層の幅広い運動がはじまりました。東京土建は建設従事者の要求実現のため、奮闘してきました。

東京土建を大きくすることは、建設産業を良くし、安心して生活していくためにも重要なことです。

理由 その2

暮らしやすい、そして働きやすい世の中を実現するために

みなさん、仕事とくらしはいかがですか? 消費税再増税の話も聞かれるのに賃金・単価は横ばいで「このままではくらしていいけない」という悲鳴が寄せられています。次世代を担う若い人たちも、これでは建設産業に定着できません。東京土建は大手企業や国、自治体に対して、賃金・単価の引き上げや処遇改善などの様々な働きかけをしています。その運動は全国各地の公契約条例制定など、具体的な成果となっています。またアスベスト被害を国や製造企業に補償させる「建設アスベスト訴訟」をたたかっています。

一人ひとりのちからは小さくとも、大勢の仲間が団結すれば建設産業の明るい未来が開けます。仲間を増やすため、あなたに「できること」を役員にお知らせ下さい。

理由 その1

後継者が育つ明るい建設産業にするために

みなさん、仕事とくらしはいかがですか? 消費税再増税の話も聞かれるのに賃金・単価は横ばいで「このままではくらしていいけない」という悲鳴が寄せられています。次世代を担う若い人たちも、これでは建設産業に定着できません。



なぜ仲間を増やして組合を大きくするの?

ゼネコンや
ハウスメーカーの
現場で働くみなさん

社会保険未加入対策でお困りではありませんか?

地震が原因の火災に備え「どけん地震共済」へ加入を

東日本大震災、熊本地震、鳥取地震を契機に地震保障の必要性が見直され、全国で火災保険をかけている人の地震保険付帯率は60%を超えてます。

「どけん地震共済」は、仲間の地震時の保障要望に応え開始しました。持ち家の方はもちろん、賃貸住宅にお住まいの仲間も家財に地震共済をかけられます。

- 組合員はどなたでも加入OK(火災とセット)
- 組合員の生活の本拠地である自家・借家
- 生活再建費用が保障されます
- 木造1口165円/年 鉄筋1口100円/年

3月末が期限だった社会保険未加入対策。あなたの会社・勤め先は大丈夫ですか?また組合に入つていらない仲間で困っている方や、法人設立を検討している仲間はいらっしゃいませんか?
「組合へすぐ相談を」とすすめてください。「東京土建国保と厚生年金の組み合わせ」で適法に対処できれば、東京土建国保に継続して加入することができます。とにかくまず「組合へ相談を」しましょう。

「組合へすぐ相談を」とすすめてください。
「東京土建国保と厚生年金の組み合わせ」

「社会保険未加入対策は、すぐ組合へ」

東京土建国保と厚生年金のセットでクリアできます

組合の魅力!
大きなメリットです

口座登録で
クオカード(500円)プレゼント

どけん火災共済

春の加入促進は4月~6月末です

■保障と掛金の一例

	木造建物 (一戸建て・アパート等)	鉄筋建物 (マンション・団地等)
年額掛金 (年間保険料)	3,000円	1,500円
火災で全壊のとき 給付金額	500万円	500万円
落雷で電気製品が 壊れたときの給付	最大30万円	最大30万円

※加入者の年齢・同居家族人数によって500万円以上の保障への加入もできます。
詳しくは所属の支部にお問合せ下さい。

**安い掛け金で
大きな安心!!**

前進座
公演

「裏長屋騒動記」

— 東京土建統一観劇日へのお誘い —

今回の公演は、国立劇場にて5月21日(日)となっています。通常、一等席10,100円のところ、前進座友の会料金とどけん共済会からの補助で7,000円になります。詳しくはチラシ参照。



私たちの願いがかなう都政に向けて

7月2日が
都議会議員選挙です

新入学祝い金の申請はお済みですか?

組合員のお子さんが小学校、中学校に入学した年の
お祝いに、5,000円の図書カードがもらえる
共済制度です。申請が必要になりますので、忘れないようにしましょう。



役立つ情報が
盛りだくさん D-LIFE(4月号)を配布中

昨年誕生した小池都知事は、「都民ファースト」を掲げて、従来の行政対応や都議会の悪弊を改め、都民の声を都政に反映させるよう努めています。そして豊洲市場移転問題や五輪関連費用問題などでイニシアティブを發揮しています。しかしそれで従来型の開発優先・成長路線は継続の方向です。さらに都民要求を実現するために、都政の改革を前進させ、私たちの声が届くようにしましょう。

7月2日投票の都議会議員選挙は国政へも大きな影響を与えます。東京土建は都議会議員選挙に向けて次の要求の柱を掲げました。分会や群で話題にしましょう。

- 都民の声を反映し、清潔な都政 都議会の改革
- 国保組合へ都費補助制度の維持と現行水準確保、がん検診などへの増額
- 東京都発注工事での公契約条例制定
- 五輪関連東京都施設工事現場での交渉機構を設置
- 五輪開催費用の都民負担軽減
- 住宅リフォームと耐震化への助成制度普及など住宅改良政策の強化
- 安全安心のまちづくり、防災対策の早期拡充
- 中小企業振興と雇用改善の促進 訓練制度の助成拡充
- 高齢者対策と子育て対策の強化
- 医療、介護、保育などの福祉と学校教育への手厚い政策